

社会福祉法人 小坂ふくし会

あかしあの郷

令和6年度事業報告書

特別養護老人ホームあかしあの郷

ショートステイあかしあの郷

デイサービスあかしあの郷



あかしあの郷 事業報告書

目 次

1. 各事業の報告

特別養護老人ホームあかしあの郷・ショートステイあかしあの郷

1) 運営方針に対する報告.....	1
2) 利用状況	
【特別養護老人ホーム】	1
【ショートステイ】	3
3) 各部実施状況報告	
【管理部】	4
【介護部】	4
【看護部】	7
【給食部】	10

デイサービスあかしあの郷

1) 運営方針に対する報告.....	12
2) 利用状況.....	12

2. 研修状況..... 13

3. 設備等の点検および防災訓練の実施状況..... 14

特別養護老人ホームあかしあの郷 ショートステイあかしあの郷

1. 各事業の報告

1) 運営方針に対する報告

入居者が高齢化・重度化する中にあっても一人ひとりの尊厳を守り、向き合った生活支援を心がけ、心豊かに暮らすことができるよう、本人の想いに添ったケアの提供に努めました。またチームケアで安全なサービス提供ができるよう努めました。

入居者の平均年齢が 88.4 歳、平均介護度が 4.3 の現状で、13 名の入退居がありました。その内 7 名の入居者の看取り介護を行いました。ご家族との面会を実施し、交流の機会を作りました。終末期においても感染症の配慮をお願いしつつ面会の機会を作り、嘱託医、ご家族と連絡を密にし、入居者が穏やかに過ごせるよう努めました。

年度の途中より実施した小坂町の理学療法士派遣サービスにて、入居者の身体機能維持、向上にも努める事が出来ました。

4 月と 10 月に、コロナウイルス感染症に入居者と職員が罹患してしまいましたが、各部署にて感染防止策に基づいて対応し早期に終息いたしました。今後も感染予防に努め、感染対策を進めていきます。

設備面では、老朽化や故障による更新工事、修繕等を速やかに行い、環境整備に努めました。ICT 機器を活用し、業務効率化や職員の心理的負担軽減を図りました。

また介護事故や苦情が生じた時には速やかな対応と、ご家族への報告を徹底し、入居者最優先かつ最善の対策ができるように努めました。

今後も経営の安定を意識しながら、入居者に安心したサービスを提供できるよう、また安心して暮らしていただけるように、そしてご家族と地域から愛され必要とされる施設を目指していきます。

2) 利用状況

【特別養護老人ホームあかしあの郷】

1. 介護度別入居者数

(令和 7 年 3 月 31 日現在)

区 分	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計
男性	0	1	0	3	3	7 人
女性	0	0	5	13	15	33 人
計	0	1	5	16	18	40 人
前年度	0	1	5	19	14	39 人

平均介護度 4.3 (男性 : 4.1 女性 : 4.3)

2. 保険者別入居者数

(令和 7 年 3 月 31 日現在)

区 分	小坂町	鹿角市	大館市	計
男性	4	3	0	7 人
女性	21	11	1	33 人
計	25	14	1	40 人
前年度	25	13	1	39 人

3. 入居・退居の状況

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
入 居	1	1	2	2	1	0	1	0	0	2	3	0	13 人	9 人
退 居	0	2	3	0	1	0	1	1	0	2	2	0	12 人	10 人

4. 入居者の年齢性別状況

(令和7年3月31日現在)

区分	40～50代	60代	70代	80代	90代	100歳以上	平均	前年度
男性	0	0	3	1	3	0	91.0 歳	81.1 歳
女性	0	0	5	9	18	1	89.2 歳	89.4 歳
計	0	0	8	10	21	1	88.4 歳	87.5 歳

5. 入居申込の状況

(令和7年3月31日現在)

	介護度 1～2	介護度 3	介護度 4～5	計	前年度
全体	2 人	26 人	26 人	54 人	44 人
	3.8%	48.1%	48.1%	100%	100%
うち在宅の方	0 人	8 人	6 人	14 人	12 人
	0.0%	14.8%	11.1%	25.9%	27.3%
うち在宅でない方	2 人	18 人	20 人	40 人	32 人
	3.8%	33.3%	37.0%	74.1%	72.7%

申込のうち、法人内他施設と重複するもの 29 人

6. 平均入居者数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
延べ人数	1,125	1,200	1,140	1,237	1,234	1,190	1,216	1,146	1,152	1,181	1,110	1,227	14,158	14,322 人
1日平均	37.5	38.7	38.0	39.9	39.8	39.7	39.2	38.2	37.2	38.1	39.6	39.6	38.8 人/日	39.2 人/日
利用率	93.8	96.8	95.0	99.8	99.5	99.2	98.1	95.5	92.9	95.2	99.1	99.0	97.0%	97.8%

【ショートステイあかしあの郷】

1. 介護度別利用者数

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
要支援 1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 人	1 人
要支援 2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1 人	6 人
要介護 1	6	6	6	8	11	10	9	9	9	10	12	10	106 人	62 人
要介護 2	6	9	9	9	7	8	7	8	7	7	7	6	90 人	65 人
要介護 3	2	2	1	4	3	5	4	5	4	4	3	4	41 人	35 人
要介護 4	3	1	4	3	3	2	2	2	2	2	2	4	30 人	57 人
要介護 5	3	2	2	1	2	1	2	4	1	1	1	0	20 人	23 人
計	20	21	22	25	26	26	24	28	23	24	25	24	288 人	249 人

2. 保険者別利用者数

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
小坂町	13	14	14	15	15	15	14	18	13	15	16	17	179 人	202 人
鹿角市	6	7	7	8	10	10	9	10	10	9	9	7	102 人	27 人
大館市	1	0	1	2	1	1	1	0	0	0	0	0	7 人	20 人
計	20	21	22	25	26	26	24	28	23	24	25	24	288 人	249 人

3. 平均利用者数

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
延べ人数	189	282	254	249	293	270	276	321	320	321	249	294	3318 人	2,872 人
一日平均	6.3	9.1	8.5	8.0	9.5	9.5	8.9	10.7	10.3	10.4	8.9	9.5	9.1 人	7.8 人
利用率	63.0	91.0	84.7	80.3	94.5	90.0	89.0	107.0	103.2	103.5	88.9	94.8	90.8%	78.3%

3) 各部実施状況報告

管理部

1. 入居判定会議を随時開催しました。小坂町地域包括支援センターや各居宅支援事業所からの情報を勘案しながら、必要性の高い方が優先的に入居できるように努めました。
2. 施設入居開始時に看取りの指針についてご家族に説明をしました。終末期に近づきつつあると判断されたときに、改めてご家族の意向を確認し、スムーズに看取りケアに移行できるように努めました。入居者本人の尊厳を守り、家族及び医師と連携し、看取り介護を行いました。
3. 職員研修によってユニットケア・個別ケアの基本的考えを職員全員が共有し、入居者にとって家庭的な日常生活を維持できるように努めました。
4. 職員の一般健康診断の際に、産業医によるストレスチェックを実施しました。心身の疲労が見える職員には声をかけ、話をゆっくり聞く等の対応に努めました。
5. 入居者の生命維持と安全確保を第一に重んじ、定期的に避難訓練と災害訓練、設備点検を行いました。

介護部

【特別養護老人ホーム】

コロナウイルス感染症による施設内感染があり他職種と連携を取り拡大防止に努めました。その他の感染症に対しても、持ち込みを防ぐ為、職員自身の体調管理や入居者の健康管理等を心がけ引き続き感染症予防に努めてまいりました。

行事は施設全体で大規模に行うことはできませんでしたが、各ユニットで企画、工夫をしながら季節ごとの催し物を行い楽しんでいただきました。

一人ひとりの施設介護計画に沿ってケアの統一や身体機能の維持など適切な介護を提供し、安心で快適な生活を維持できるように努めました。

【ショートステイ】

コロナウイルス、インフルエンザ等の感染症の持ち込み等を防ぐため、利用開始前に体調確認や当日の検温、ご利用中の状態観察や健康管理、手洗い消毒等行い安心してご利用できるように努めました。また、職員自身も体調管理に心がけ施設内に持ち込まないように努めました。ご利用中は一人一人の生活状況や状態を把握し在宅での生活環境をできるだけ維持できるように努め安心して生活できるように努めました。

本人の意思やご家族の意向を考慮しながら身体機能の維持やケアの統一に努めました。また施設周辺や町内の散策等に参加して頂き、感染対策を取りながら気分転換を図り、楽しんで頂けるように支援しました。ご利用中の状態や気が付いたことは連絡票に記載しご家族に生活の様子が伝わる様に努めました。

転倒等の事故発生時には速やかに報告し通院対応をとり、検証や再発防止の話し合い等を行い安全体制の強化に努めました。

日常生活援助の状況

【移 動】

スムーズに移動できるように、個人の身体状況に合わせた用具を選定し支援しました。

1. 移動の状況 (令和7年3月31日現在)

区 分	自立歩行	歩行器	車椅子自立	車椅子介助	計
男 性	0 人	0 人	2 人	5 人	7 人
女 性	0 人	1 人	8 人	24 人	33 人
計	0 人	1 人	10 人	29 人	40 人
割 合	0%	2.5%	25.0%	72.5%	100%

2. 車いすおよび器具使用状況 (令和7年3月31日現在)

区 分	普通型車いす	リクライニング車いす	歩行器	移動バー	エアーマット	体圧分散マット
男 性	5 人	2 人	0 人	4 人	3 人	3 人
女 性	20 人	12 人	1 人	14 人	13 人	19 人
計	25 人	14 人	1 人	18 人	16 人	22 人
割 合	62.5%	35.0%	2.5%	45.0%	40.0%	55.0%

【食 事】

美味しく、かつ安全に食事を食べられるように、状態に適した形態で提供し、摂取の状況を観察しながら援助しました。

食事摂取状況 (令和7年3月31日現在)

区 分	自 立	見守り	一部介助	全介助	経管栄養	計
男 性	3 人	1 人	3 人	0 人	0 人	7 人
女 性	6 人	12 人	2 人	9 人	4 人	33 人
計	9 人	13 人	5 人	9 人	4 人	40 人
割 合	22.5%	32.5%	12.5%	22.5%	10.0%	100%

【入 浴】

身体状況に応じた形態を選択し、安全確保の上、ゆっくり気持ちよく入っていただく事を心掛けました。

入浴の状況

(令和7年3月31日現在)

区 分	個 浴	中間浴	機 械 浴	計
男 性	2 人	0 人	5 人	7 人
女 性	0 人	8 人	25 人	33 人
計	2 人	8 人	30 人	40 人
割合	5.0%	20.0%	75.0%	100%

【排せつ】

個人の能力や身体機能を考慮し、状態に適した方法で排泄支援をしました。

排せつの状況

(令和7年3月31日現在)

日 中							夜 間						
トイレ		ポータブル		オムツ	尿器	留置カテーテル	トイレ		ポータブル		オムツ	尿器	留置カテーテル
自立	介助	自立	介助				自立	介助	自立	介助			
1 人	9 人	0 人	1 人	25 人	0 人	4 人	1 人	1 人	0 人	1 人	33 人	0 人	4 人

令和6年度の主な行事

主 な 行 事	開 催 年 月 日
夏祭り (ユニット毎開催)	7 月～8 月
敬老会 (ユニット毎開催)	9 月
クリスマス会 (ユニット毎開催)	12 月
新年お楽しみ会 (ユニット毎開催)	1 月
その他ユニット行事	花見ドライブ、誕生会、花火大会、七夕短冊作り、夕涼み会、音楽会、紅葉ドライブ、豆まき、ひな祭り会、運動会
余暇活動	リズム体操・カフェ、お茶会、おやつ作り、たんぽ会、風船バレー、ケーキ作り、クラブ作り

看護部

- 1、介護部と情報共有し、入居者の心身の状態を把握し、安心安全な生活を送れるよう努めました。利用者・職員の健康診断を実施し健康管理に努めました。
- 2、入居者の状態に変化があった場合、速やかにご家族に連絡をし意志を尊重しながら医師と連携をとり対応いたしました。
- 3、ノロウイルス・インフルエンザの発生はありませんでしたが、施設内でコロナウイルスの感染が発生しました。多職種と連携をとり、早急に対応し終息しました。
- 4、感染症予防の研修会を実施し、衛生管理に努めました。

1. 入居者及び職員の健康管理

6月	血液、尿検査（入居者）	38名	秋田県保健事業団
6月	職員健診	52名	小坂町診療所
9月	胸部レントゲン直接撮影（利用者）	39名	秋田県保健事業団
10月	一般健診（職員）	3名	小坂町診療所
11月	インフルエンザワクチン接種 利用者36名 職員42名		小坂町診療所
12月	コロナウイルスワクチン接種 利用者31名 職員16名		小坂町診療所
12月～2月	生活習慣病健診（35歳以上の職員）	41名	かづの厚生病院

2. 回診の状況

（毎週木曜日）

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
小坂町診療所	4	5	4	4	5	4	5	4	4	4	4	3	50回

3. 入退院の状況

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入 院	1	1	2	0	0	1	2	0	2	1	0	1	11人
退 院	2	0	2	0	0	0	2	0	1	2	0	1	10人

4. 処置の状況

(人)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
湿布	4	4	3	5	4	5	5	5	8	6	3	6	58
点眼	7	8	7	9	12	8	7	9	8	9	9	6	99
褥瘡	4	4	2	5	5	6	7	9	4	6	4	5	61
創処置	1	1	0	2	4	8	7	3	3	4	2	2	37
浣腸・摘便	9	11	10	14	15	16	15	14	11	16	18	15	164
インスリン注射	2	2	3	3	3	3	3	2	1	1	1	1	25
点滴・注射	1	1	0	0	1	1	6	3	4	3	2	2	24
採血	4	2	6	5	4	4	7	6	1	3	9	4	55
テープ類	4	4	5	5	5	6	7	7	5	5	4	4	61
坐薬	14	16	19	20	17	23	22	24	17	20	22	27	241
軟膏	28	27	23	29	37	35	27	34	31	33	34	34	372
留置カテーテル	5	5	3	10	6	9	8	7	6	5	4	5	73
鼻腔カテーテル	3	3	3	3	3	3	3	2	4	2	3	2	34
胃瘻カテーテル	4	3	3	3	3	3	2	3	2	2	3	2	33
吸引	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
吸入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ローション	2	3	2	3	3	2	2	2	4	1	3	3	30
耳垢	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	92	94	89	116	122	132	128	130	109	116	121	118	1367

5. 通院の状況

(件)

区 分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
小坂町診療所	内 科	3	2	4	5	3	1	8	4	4	2	7	3	46
	整形外科	1	4	2	0	2	3	2	5	1	4	5	3	32
	眼 科	1	1	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0	5
けまない皮膚科クリニック		4	3	2	3	2	3	4	1	3	2	0	4	31

かつの厚生病院	泌尿器科	1	2	4	3	3	3	4	3	1	3	3	3	33
	精神科	3	8	3	2	11	3	4	8	4	2	6	2	56
	皮膚科	0	0	0	0	0	2	1	1	2	1	0	0	7
	外科	0	0	2	2	0	0	0	0	2	1	1	0	8
	神経内科	1	1	1	2	1	0	1	1	1	0	1	1	11
	産婦人科	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	眼科	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	脳外科	1	1	3	0	0	3	2	2	2	0	1	3	18
	消化器内科	2	1	1	1	2	1	1	3	3	0	0	4	19
	循環器内科	2	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	1	6
	整形外科	0	1	2	2	2	0	3	2	2	1	0	1	16
	形成外科	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	救急外来	1	2	4	3	3	3	0	0	4	1	0	1	22
大館市立病院	泌尿器	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	3
	精神科	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	3
	整形外科	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	内分泌代謝内科	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	循環器内科	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	3
大湯リハビリ病院	内科	3	3	3	3	3	3	4	5	4	3	6	4	44
	整形外科	3	2	1	2	2	3	3	1	3	4	6	7	37
	リハビリ科	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	0	0	11
	神経内科	0	1	0	1	1	0	1	0	1	0	1	0	6
小坂町立歯科診療所		2	1	0	0	0	1	3	1	0	3	2	1	14
鹿角中央病院		0	0	0	3	1	1	2	1	3	2	3	1	17
まきなえ耳鼻咽喉科クリニック		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12

労災病院	整形外科	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	歯科	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	3
中神メンタルクリニック		0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	4	7
鹿角オーラルクリニック		0	0	0	1	1	0	0	1	1	1	0	1	6
ひだまりのこみちクリニック		1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	13
岩手内丸メディカルセンター		0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
三ヶ田医院		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
計		34	41	40	40	47	37	48	45	47	33	45	47	504

給食部

- ・旬の食材を使用する事で、四季を感じる食事の提供を行うことができました。
- ・各部署と連携しながら、一人一人にあった栄養管理を行うことができました。
- ・衛生管理をしっかりと行い、安心安全な食事の提供に努めました。

1. 主な行事食

5月	端午の節句メニュー	・豆ごはん ・スパニッシュオムレツ ・ナポリタン ・ツナサラダ ・子供の日デザート
7月	七夕メニュー	・七夕そうめん ・豚しゃぶのゆず風味サラダ ・七夕星ものがたり
8月	お盆メニュー	・赤飯 ・赤魚の塩焼き ・里芋の煮物 ・ところてん ・デラウェア
9月	敬老の日メニュー	・赤飯 ・すまし汁 ・天ぷらの盛り合わせ ・さんまの幽庵焼き ・鶏肉の八幡巻き ・がんもどきの煮物 ・紅白なますのいくら乗せ ・ほうれん草のお浸しゆず風味 ・果物盛り合わせ（メロン、シャインマスカット、チェリー）
10月	選択メニュー	Aかき揚げ丼 Bかき揚げそば
11月	寿司の日	・にぎり寿司（まぐろ、サーモン、はまち、鯛、玉子、蒸しえび、あなご、いくら）
12月	クリスマスメニュー	・エビピラフ ・もみの木ハンバーグ ・大豆とえびのトマト煮 ・グリーンサラダ ・サンタの贈り物ムース
	大晦日メニュー	・ごはん ・年越しそば ・刺身盛り合わせ ・里芋の煮ころがし ・紅白なます

1 月	お正月メニュー	・赤飯 ・ほたてのすまし汁 ・甘鯛の西京焼き ・チキン三色巻 ・合鴨のスモーク ・紅白なますいくらのせ ・栗きんとん ・黒豆煮豆 ・錦市松 ・京胡麻豆腐 ・いちごミルクゼリー
3 月	ひな祭りメニュー	・ちらし寿司 ・野菜入りふんわりしんじょう ・いちごプリン

2. 栄養量等の状況

区 分	エネルギー	たんぱく質	脂質	鉄分	カルシウム	ビタミン				塩分
	(kcal)	(g)	(g)	(mg)	(mg)	A (μg)	B1 (mg)	B2 (mg)	C (mg)	(g)
栄養基準	1,462	61.5	41.9	6.2	621	683	1.00	1.10	100	6.7
実 績	1,419	58.7	34.1	8.5	648	574	1.34	0.91	98	7.1

3. 調理状況

(令和7年3月31日現在)

区 分	主食				副食					経管 栄養
形 態	ごはん	全粥	粥ゼリー	粥ミキサー	常菜	きざみ	きざみ トロミ付き	ソフト	ミキサー	
人 数	6	25	5	0	8	12	11	0	5	4

デイサービスあかしあの郷

1) 運営方針に対する報告

今年度も基本的な手洗いや手指消毒、マスクの着用を徹底し、感染症の感染防止に努めながら営業を行いました。食事は旬の食材を使用しながらバランスの取れた献立を提供し、美味しく食事をしていただけるようにしました。入浴時は、毎月入浴剤にて季節の色合いや香りを楽しんでいただき、ゆっくり気持ちよく入浴できる雰囲気作りにも心がけました。

リハビリ時、体操や歩行訓練、立位訓練を行い、残存機能の維持・向上に努めました。毎月の行事の他、季節に合わせた服装を着て送迎をしたりと、見た目でも季節を感じて楽しんでもらうように工夫をしてみました。今後も感染症対策を行った上で、利用者の方が楽しく、また心地良く利用できるサービスの提供に努めていきます。

2) 利用状況

1. 介護度別利用者数

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
事業1	6	5	5	5	6	6	6	6	5	4	3	3	60人	75人
事業2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0人	0人
要支援1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2人	10人
要支援2	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2	32人	19人
要介護1	20	20	20	20	16	17	18	20	21	20	19	19	230人	254人
要介護2	10	8	7	9	9	8	8	8	7	7	6	7	94人	94人
要介護3	2	2	2	2	3	2	1	1	1	1	2	3	22人	30人
要介護4	0	0	0	0	0	0	1	1	1	2	2	2	9人	18人
要介護5	2	3	3	3	2	1	2	2	2	1	1	1	23人	15人
計	43	41	40	42	39	38	40	41	39	37	35	37	472人	515人

2. 平均利用者数

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
稼働日数	25	27	25	27	27	26	27	26	25	24	24	26	309日	285日
延べ人数	318	295	283	309	294	281	290	262	274	251	252	281	3390人	3420人
一日平均	12.7	10.9	11.3	11.4	10.9	10.8	10.7	10.1	11.0	10.5	10.5	10.8	11.0人	12.0人
利用率	84.8	72.8	75.5	76.3	72.6	72.1	71.6	67.2	73.1	69.7	70.0	72.1	73.1%	79.7%

2. 研修状況

1. 施設内研修

開 催 月	研 修 内 容
令和6年4月	運営基準について
5月	身体拘束・高齢者虐待防止について
6月	ノロウイルスによる食中毒について
7月	事故防止について
8月	褥瘡予防について
9月	チームワークを高める研修について
10月	感染症に対する基本的知識とガウンテクニックについて
11月	高齢者のレクリエーションについて
12月	身体拘束・高齢者虐待防止について
令和7年1月	介護事故防止のためのリスクマネジメント研修
2月	看取りについて
3月	B C P 業務継続計画について

2. 施設外研修

開催年月日		研 修 名	会 場	出席者
6月	18日～21日	介護支援専門員更新研修	オンライン研修	介護支援専門員
	22日	介護医療連携研修会	オンライン研修	生活相談員
7月	3～4日	視察研修	岐阜県	事務局長 施設長
	24～26日	介護支援専門員更新研修	オンライン研修	介護支援専門員
8月	21～23日	介護支援専門員更新研修	オンライン研修	生活相談員
	23日	危険物取扱者保安講習	大館市	事務長
	25日	認知症チームケア研修	オンライン研修	介護士

	30 日	介護施設における安全対策担当者養成研修	オンライン研修	生活相談員 介護支援専門員
9 月	5～6 日	2024 年度第 2 期ユニットリーダー研修 (講義)	オンライン研修	介護士
	13 日	東北ブロック老人福祉施設大会・研究会	青森市	主任事務員
	28 日	第 2 回ケアマネ道場「高齢者虐待対応と 権利擁護支援の基本的理解」	オンライン研修	生活相談員
10 月	10 日	令和 6 年度特定給食施設等関係者研修会	北秋田市	栄養係長
	11 日	令和 6 年度秋田県北地区 老人福祉施設連絡協議会施設長研修会	北秋田市	施設長 施設長補佐
11 月	7～8 日	視察研修	山形県	事務局長 施設長 施設長補佐
	7～8 日	小型車両系建設機械特別教育	北秋田市	介護支援専門員
	14 日	令和 6 年度 調理技術研修	秋田市	調理員
	25 日	令和 6 年度「独立行政法人福祉医療機構退 職手当共済」及び「秋田県民間社会事業福 利協会」「福利厚生センター」実務研修会	秋田市	主任事務員
2 月	14 日	令和 6 年度介護医療連携会議（研修会） 「感染対策について」	鹿角市	看護師
	22 日	医療介護連携研修	オンライン研修	生活相談員
	27 日	入浴介助加算に関する研修	オンライン研修	デイ管理者 デイ相談員

3. 設備等の点検および防災訓練の実施状況

1. 主な工事

内 容	完成年月日
ユニット脱衣所床材張替工事（北区・中央区・東壱区）	令和 6 年 6 月 8 日 令和 6 年 6 月 15 日 令和 6 年 6 月 22 日
デイサービストイレ コンセント増設工事	令和 6 年 8 月 9 日
厨房吸排気ファンベルト交換修理	令和 6 年 10 月 11 日
火災報知器修理	令和 7 年 1 月 27 日

2. 設備等の点検状況

内 容	実施年月日
消防設備保守点検	令和 6 年 9 月 12 日 令和 7 年 3 月 6 日
地下タンク漏洩検査	令和 6 年 9 月 26 日
ばい煙測定	令和 6 年 10 月 13 日
融雪歩道設備点検	令和 6 年 11 月 25 日
ボイラー点検	令和 7 年 3 月 24 日

3. 各種防災訓練実施状況

区分	実施回数	実施月	消防署への事前通知	消防署の立会い	記録
総合訓練	1	1 1	☒ (1 回) 無	有 (1 回) ☒ 無	☒ 無
避難訓練	2	7、3	☒ (1 回) 無	有 (1 回) ☒ 無	☒ 無
通報訓練	1	1 1	☒ (1 回) 無	有 (1 回) ☒ 無	☒ 無
災害訓練	1	3			☒ 無

